

平成 25 年度 第 2 回二宮町地域環境推進員会議 会議録

日時：平成 26 年 2 月 27 日(木)

午前 10 時～午前 11 時 30 分

場所：二宮町役場 2 階 第 1 会議室

出席者：一色 橘川氏 / 緑が丘 石川氏 / 百合が丘 1 丁目 牧野氏 / 百合が丘 2 丁目 土井氏 / 百合が丘 3 丁目 高橋氏 / 中里 原氏 / 元町北 小林氏 / 富士見が丘 1 丁目 横浜氏 / 富士見が丘 2 丁目 渡辺氏 / 富士見が丘 3 丁目 石山氏 / 松根 野村氏 / 中町 小島氏 / 下町 西村氏 / 梅沢 松本氏 / 越地 石塚氏 / 川匂 橘川氏

事務局：筑紫生活環境課長 / 須田生活環境班長 / 雨宮主事補

傍聴者：なし

1. 開会

2. 議題

【説明事項】

(1) 水切りキャンペーン実施結果について

【質問・意見等】

委員：水切りキャンペーンをする前に比べて、水分率が前年度比で 2% くらい減ったということでよろしいですか？

事務局：まだ速報値ですが前年度が 50.6% だったのですが、おかげさまで、今年度は 47% 程度になりそうです。

2. 議題

【説明事項】

(2) 野良猫対策について

【質問・意見等】

事務局：猫のことで嫌がられるのは糞尿、発情期の声等があり、また猫をもとにして住民間のトラブルが起こることがあります。そうならないように、町と地域とが協力し、去勢手術等をして猫を増やさないよう進めていきたいと考えています。

委員：中町に猫が集まる場所が 3 箇所あります。私の家の庭にも糞尿をしていき、困っています。飼い猫でも、屋外に放すと野良猫との違いがあまりわかりません。

事務局：猫は登録制度がないため、飼い猫か野良猫との判断がつかず、管理がしにくいです。そのような場所があるということであれば、地域と一緒に対応したいと考えていますので、情報提供と協力をお願いします。また、猫の飼い方について、地

域内回覧をすることも可能だと考えています。

委員：野良犬は捕獲して殺処分しているが、猫はできないのでしょうか。

事務局：犬の場合は登録制になっており、狂犬病などの問題もあるため、動物保護センターが保護をします。しかし、猫は登録制ではなく、飼い主が誰だか分かりません。動物保護センターでは、飼い主の分からない猫を捕まえて、殺処分することは、もし飼い主がいた場合トラブルになること、また、殺処分を減らすためにも対応しないというのが保護センターの見解です。犬の場合でも、一定期間公示して、期間内に申し出がなければ殺処分することとなっていますが、なるべく殺処分しないように、動物保護センターで新たな引き取り手を探したりしています。

委員：避妊去勢手術費用は、オスとメスではいくらですか。

事務局：病院によって 3 万円等様々な額ですが、ボランティア料金で手術をしてくれる病院ではオス、メスを一律 5 千円程度でやってくれるますので、平塚市等のボランティア団体の方々はその病院に連れて行っているようです。

委員：飼い猫と野良猫を区別するために、飼い猫には首輪をつけるようにした方が良いと思います。

事務局：環境省が作成した動物虐待防止の啓発ポスターや状況に応じたポスターを作成することもできます。このようなポスターを地域で長期間貼ることができる箇所がありましたらご連絡いただくと助かります。

委員：付着したダニ等による感染症についても、併せてPRしたらどうですか。

事務局：猫と感染症の関係も調べさせていただいて、検討します。

2. 議題

【説明事項】

(3)平成 26 年度地域説明会について

【質問・意見等】

委員：全体の人を集めるとなると、児童館では入りきれないと思うのですが、体育館を使わせてもらうことは可能ですか。

事務局：可能だと思います。

委員：収集地区を 17 地区から 5 地区に再編すると、今まで均等だった収集を行う住宅数がバラバラになるのでしょうか。

事務局：ごみ量が平均化できるように調整し、収集業者には了承を得ています。二宮地区については、JRの北と南で収集業者を分ける工夫をしています。転入された方は字までは分かっても、小字が分からないといった意見がありまして、字別に再編しました。また、字別にすることで収集カレンダーを作成し配布することがで

きます。分別の内容については、搬入先の受け入れ条件に合わせるため、今までと大きく変更するのですが、なるべく混乱がないように調整しています。

委員：広報本紙に載せる内容はどのようなものですか。

事務局：地域説明会開催の案内について、6月号と12月号にそれぞれ掲載します。それとは別に、新しい分別方法についての記事を夏頃から3月号まで連載します。新しいガイドと収集カレンダー、変更点をまとめた概要版については、平成27年の2月に全戸配布を行います。

委員：大磯で作る予定だった厨芥類資源化施設が中止になったと聞きましたが、それにより二宮町への影響はありますか。

事務局：1市2町のごみ処理広域化の計画の中で、厨芥類資源化施設を作る事業がありましたが、それをもう一度本当にできるのか調査したところ、技術的にあまり進歩していない、効果がない、生ごみだけを分別して集めるのには費用が掛かる、また平塚市の全域が対象でない等の問題により、この事業をやってもメリットが出ないだろうという結論が出ました。大磯町で厨芥類資源化施設を作らなくなったことにより、二宮町が作る予定だったプラスチック等のリサイクルセンターを大磯町で作ることになりました。

委員：リサイクルセンターの建設予定だった場所はどようになりますか。

事務局：計画がはっきりしていなかったため、用地はまだ選定していませんでした。

委員：剪定枝資源化施設については、予定どおり建設されますか。

事務局：はい。平成27年10月より稼働を開始します。

委員：新しい地域環境推進員の任用はいつからですか。

事務局：4月1日からです。

3. 議題

【説明事項】

(4)その他

【質問・意見等】

委員：ごみ置き場について、カラスネットの上にビニールシートで覆う等の対応は考えていますか。

事務局：交通の邪魔や足が引っかかり怪我してしまう等の懸念がありますが、場所によっては設置することが可能であるため、管理を地元でやっていただければ、設置してかまいません。

委員：ブルーシートをかけると、カラスは見えないため効果あるようです。

以上